いわき市農業委員会第9回総会議事録

会長 蛭田元起は、令和7年2月21日(金曜日)午後1時30分、いわき市農業委員会総会を
いわき市役所東分庁舎5階会議室にて開催した。

1 出席者(計35名)

(1) 農業委員(23名)

1 鈴木 幸夫	11 平田 敬一	21 大竹 公治
2 鈴木 義直	12 鈴木 忠光	22 飯高 敬一
3 遠藤 重和	13 岡村 泰典	23 油座 盛明
4 木幡 仁一	14 佐川 良平	24 藁谷 昭夫
5 蛭田 元起	15 菅野 綾	
6 志賀 幸	16 木村 義昭	
7 田子 耕一	17 新妻 吉人	
8 古市 邦男	18 松崎 正信	
9 四家 誠	19 生田目 祥明	
10 中根 まり子		

(2) 事務局(12名)

事務局長	草野 隆弘
事務局参事兼次長	中村 祐一
農政振興係長	赤津 剛士
農地調査係長	鯨岡 孝行
農地審査係長	蛭田 祥久
農政振興係 主査	坂本 桂三
農地調査係 主査	鈴木 昌則
農地審査係 主査	櫛田 秀則
農地調査係 主査	金成 聡司
農地審査係 主査	浅川 実利
農地審査係 主事	千葉 風摩
農政振興係 主査(書記)	鹿内 竜也

2 欠席者

20 石井 英毅

3 会議の概要(注：個人情報に係る箇所を除く。)

事務局
(中村次長)

それでは、議事に入ります。
議事の進行は、いわき市農業委員会総会会議規則第6条第1項の規定により、会長が議長となり進行することとなります。
蛭田会長、よろしくお願いいたします。

議長
(蛭田会長)

それでは、議長を務めさせていただきます。
円滑な議事進行に努めて参りたいと思いますので、皆様方のご協力をお願いいたします。

まず、本日の通告欠席ですが、議席番号20番 石井英毅委員となります。
現在、委員24名中23名が出席しており、これは、農業委員会等に関する法律第27条第3項に規定する総会開会に必要な過半数を超えております。

本日の総会が成立することをご報告いたします。

次に、いわき市農業委員会総会会議規則第7条の規定により、開会・閉会は議長が宣告することになっておりますので、宣告いたします。

只今より、いわき市農業委員会9回総会を開会いたします。

次に、議事録署名人の指名ですが、いわき市農業委員会総会会議規則第24条第2項の規定により、議長が指名いたします。

議席番号21番 大竹公治委員、議席番号22番 飯高敬一委員、以上2名の委員をお願いいたします。

また、書記は事務局をお願いいたします。

なお、議事録については、平成21年1月23日付け農林水産省経営局長通知により、「農業委員会は、総会等の終了後速やかに、市町村個人情報保護条例等に留意の上、その審議過程の全てを要約することなく詳細に記した議事録を作成し、これを縦覧に供すること」とされております。

これにより、本総会の議事録作成については、委員個人名と発言内容の全てを記載する「全文記録方式」といたします。

また、作成した議事録については、いわき市の公式ホームページにおいても、公表することになっておりますことを申し添えます。

次に、会務報告に入ります。

今月の報告は、令和7年1月分となります。

議案書2ページに記載のとおりですので、各自ご確認下さい。

これより議事に入りますが、先に留意事項について申し上げます。

総会資料には、個人情報が含まれており、非常勤の特別職公務員である農業委員及び農地利用最適化推進委員には、守秘義務が課せられていることから、その取り扱いについては、十分ご注意願います。

次に、議案・報告案件において、取下げ・追案等があるかどうか、事務局の説明を求めます。

事務局
(赤津係長)

特に、取下げ・追案等はありません。

議長
(蛭田会長)

それでは、議事に入ります。

農業委員会等に関する法律第31条、議事参与の制限で、農業委員会の委員は、自己又は同居の親族、若しくは、その配偶者に関する事項については、その議事に参与することが出来ないこととされております。

本日、議案第1号「農地法第3条第1項の規定による許可申請について」及び、議案第6号「農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用集積等促進計画(案)に対する意見について」において、議席番号19番 生田目祥明委員が該当しております。

生田目委員には、当該審議の際に一時退出をお願いいたします。

その他該当する方がいれば、議案審議の際に申し出て下さい。

只今より、議案第1号「農地法第3条第1項の規定による許可申請について」審議いたしますが、ご説明のとおり、議事参与の制限に、議席番号19番 生田目祥明委員が該当しております。

生田目委員については、一時退出をお願いいたします。

【生田目委員、一時退出】

それでは、事務局の説明を求めます。

事務局
(蛭田係長)

議案書の3ページをお開き願います。

【議案第1号を朗読し、審議事項を説明】

なお、詳細については、担当者が説明いたします。

事務局
(千葉主事)

議案第1号「農地法第3条第1項の規定による許可申請について」、ご説明いたします。

議案説明書の2ページ及び資料5をご覧になりながらお聞き下さい。

併せて地図につきましては、別紙現地調査位置図をご覧下さい。

番号1番から番号10番につきましては、売買による所有権の移転、番号11番、番号12番につきましては、賃貸借権の設定、番号13番から番号14番につきましては、贈与による所有権の移転です。

なお、番号8番、番号10番、番号13番につきましては、新規就農案件となっております。

番号8番につきましては、譲受人は、20歳の頃から父の農作業を手伝っており、父の高齢化に伴い、現在は、譲受人が主体となり営農しております。

申請地は、現在耕作している田の近くであることから、一体的に耕作を行うために申請に至っております。

農機具については、耕運機、トラクター、田植え機を一台ずつ所有しており、権利取得後は、水稻を作付けする予定となっております。

番号10番につきましては、譲受人は、現在会津若松市に住んでおり、地域の農業の手伝いをしながら農業を学んでいます。

母の出身がいわきであり親戚も多いことから、いわき市大久町に引っ越し予定となっております、本格的に畑作に取り組むために申請に至っております。

<p>事務局 (千葉主事)</p>	<p>農機具については、耕運機、トラクター、管理機を1台所有しており、権利取得後はジャガイモ、白菜、なす、いちじくを栽培する予定となっております。</p> <p>番号13番につきましては、譲受人は、20歳の頃から父の農作業を手伝っており、父の高齢化に伴い、現在は、譲受人が主体となり営農しております。</p> <p>今回の申請地も含め、父の所有する農地は、今後も譲受人が主体となって営農をして行く予定です。</p> <p>農機具については、トラクター、田植え機、コンバイン、軽トラックを1台所有しており、権利取得後は、水稻を栽培する予定となっております。</p> <p>また、番号2番につきましては、譲受人は、田を所有しており以前は、耕作しておりましたが、現在は、基盤整備のため、担い手への集約を目的に田を貸し付けている状態のため、経営面積は0となっております。</p> <p>今回は、自宅付近の畑を取得したいという申請になっており耕作できる条件は満たしているため、権利取得に問題はないと考えられます。</p> <p>なお、只今の説明のとおり、当該申請者は、新規就農者には該当しないと判断しております。</p> <p>以上が、今月の農地法第3条許可申請案件となります。</p> <p>今月の3条申請面積につきましては、田18,526㎡、畑5,969㎡、合計24,495㎡となります。</p> <p>説明は、以上です。</p>
<p>議長 (蛭田会長)</p>	<p>只今、議案第1号について、事務局より説明がありました。</p> <p>ここで、現地調査時の意見の報告を、担当委員よりお願いいたします。</p>
<p>9番 四家(誠) 委員</p>	<p>番号1番から番号13番の案件につきましては、現地を調査しました結果、特段、問題はありませんでした。</p> <p>報告は、以上です。</p>
<p>議長 (蛭田会長)</p>	<p>続いて、事務局よりお願いいたします。</p>
<p>事務局 (千葉主事)</p>	<p>番号14番について、事務局で現地を確認したところ、特段、問題はございませんでした。</p> <p>報告は、以上です。</p>
<p>議長 (蛭田会長)</p>	<p>只今の報告では、特に問題ないと判断されるところのことでした。</p> <p>これについて、委員の皆様から、何かご意見・ご質問はございますか。</p> <p style="text-align: center;">【意見・質問なし】</p> <p>ご質問がないようですので、お諮りいたします。</p> <p>議案第1号について、原案のとおり可決することに、ご異議ございませんか。</p>

<p>議長 (蛭田会長)</p>	<p>【「異議なし」の声あり】</p> <p>ご異議なしと認め、議案第1号「農地法第3条第1項の規定による許可申請について」は、原案のとおり可決いたします。</p> <p>それでは、生田目委員、入室願います。</p>
	<p>【生田目委員、入室】</p> <p>次に、議案第2号「農地法第4条第1項の規定による許可申請について」、事務局の説明を求めます。</p>
<p>事務局 (蛭田係長)</p>	<p>議案書の4ページをお開き願います。</p> <p>【議案第2号を朗読し、審議事項を説明】</p> <p>なお、詳細については、担当者が説明いたします。</p>
<p>事務局 (榎田主査)</p>	<p>議案説明書の7ページをお開き願います。</p> <p>議案第2号「農地法第4条第1項の規定による許可申請について」、ご説明いたします。</p> <p>議案説明書の8ページをお開き願います。</p> <p>配付しております「現地調査位置図」及び「許可申請に係る意見及び決定理由書」をご覧くださいながら、お聞き下さるようお願いいたします。</p> <p>なお、「現地調査位置図」は、14ページから、「意見及び決定理由書」は、右下の欄に記載しております受付番号4006番からとなります。</p> <p>ご準備よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、申請土地の表示、登記地目、転用面積、転用目的の順で申し上げます。</p> <p>番号1番、山玉町、畑604㎡、自己住宅建築。</p> <p>番号2番、三和町中三坂、畑878㎡、墓地。</p> <p>以上2件について、申請内容を精査した結果、農地転用許可基準である「立地基準」及び「一般基準」を満たしております。</p> <p>説明は、以上です。</p>
<p>議長 (蛭田会長)</p>	<p>只今、議案第2号について、事務局より説明がありました。</p> <p>ここで、現地調査時の意見の報告を、担当委員よりお願いいたします。</p>
<p>10番 中根委員</p>	<p>番号1番及び番号2番について、現地を調査した結果、特段、問題はありませんでした。</p> <p>報告は、以上です。</p>
<p>議長 (蛭田会長)</p>	<p>只今の報告では、特に問題ないと判断されたとのことでした。</p> <p>これについて、委員の皆様から、何かご意見・ご質問はございますか。</p> <p>【意見・質問なし】</p> <p>ご質問がないようですので、お諮りいたします。</p> <p>議案第2号について、原案のとおり可決することに、ご異議ございませんか。</p>

<p>議長 (蛭田会長)</p>	<p style="text-align: center;">【「異議なし」の声あり】</p> <p>ご異議なしと認め、議案第2号「農地法第4条第1項の規定による許可申請について」は、原案のとおり可決いたします。</p> <p>次に、議案第3号「農地法第5条第1項の規定による許可申請について」、事務局の説明を求めます。</p>
<p>事務局 (蛭田係長)</p>	<p>議案書の5ページをお開き願います。</p> <p style="text-align: center;">【議案第3号を朗読し、審議事項を説明】</p> <p>なお、詳細については、担当者が説明いたします。</p>
<p>事務局 (浅川主査)</p>	<p>議案説明書の9ページをお開き願います。</p> <p>議案第3号「農地法第5条第1項の規定による許可申請について」、ご説明いたします。</p> <p>議案説明書の10ページをお開き願います。</p> <p>配付しております「現地調査位置図」及び「許可申請に係る意見及び決定理由書」をご覧になりながら、お聞き下さるようお願いいたします。</p> <p>なお、「現地調査位置図」は18ページ及び19ページ、「意見及び決定理由書」は、右下の欄に記載しております受付番号5082番の案件となります。</p> <p>ご準備よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、申請土地の表示、登記地目、転用面積、転用目的、権利の移動事由の順で申し上げます。</p> <p>今月の5条許可申請案件は1件、番号1番、内郷御台境町、畑1,616㎡、資材置き場、所有権の移転。</p> <p>以上、面積は、田0㎡、畑1,616㎡、合計1,616㎡です。</p> <p>申請内容を精査した結果、当該申請箇所は農地転用許可基準である「立地基準」及び「一般基準」を満たしております。</p> <p>説明は以上です。</p>
<p>議長 (蛭田会長)</p>	<p>只今、議案第3号について、事務局より説明がありました。</p> <p>ここで、現地調査時の意見の報告を、担当委員よりお願いいたします。</p>
<p>11番 平田委員</p>	<p>番号1番について、現地を調査した結果、特段問題はありませんでした。</p> <p>報告は以上です。</p>
<p>議長 (蛭田会長)</p>	<p>只今の報告では、特に問題ないと判断されるところでした。</p> <p>これについて、委員の皆様から、何かご意見・ご質問はございますか。</p> <p style="text-align: center;">【意見・質問なし】</p> <p>ご質問がないようですので、お諮りいたします。</p> <p>議案第3号について、原案のとおり可決することに、ご異議ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">【「異議なし」の声あり】</p>

<p>議長 (蛭田会長)</p>	<p>ご異議なしと認め、議案第3号「農地法第5条第1項の規定による許可申請について」は、原案のとおり可決いたします。</p> <p>次に、議案第4号「農地法第5条第1項の規定による許可後の事業計画変更申請について」、事務局の説明を求めます。</p>
<p>事務局 (蛭田係長)</p>	<p>議案書の6ページをお開き願います。</p> <p style="text-align: center;">【議案第4号を朗読し、審議事項を説明】</p> <p>なお、詳細については、担当者が説明いたします。</p>
<p>事務局 (浅川主査)</p>	<p>議案説明書の11ページをお開き願います。</p> <p>議案第4号「農地法第5条第1項の規定による許可後の事業計画変更申請について」、ご説明いたします。</p> <p>議案説明書の12ページをお開き願います。</p> <p>配付しております「現地調査位置図」及び「許可申請に係る意見及び決定理由書」をご覧くださいながら、お聞き下さるようお願いいたします。</p> <p>なお、「現地調査位置図」は21ページ、「意見及び決定理由書」は、右下の欄に記載しております受付番号5082番の次、左上に〈事業計画変更(14)〉と記載があるページになります。</p> <p>ご準備よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、説明いたします。</p> <p>番号1番、申請人の住所・氏名は、東京都江東区、協和木材株式会社です。</p> <p>申請土地の表示は、遠野町大平です。</p> <p>当該案件は、令和6年7月26日付け、いわき市農業委員会指令第5047号により許可を受けたものです。</p> <p>当初の転用目的は、木材土場としての一時転用であり、今回の変更申請の内容は、「転用の時期及び転用の目的に係る事業のうち工事期間(完工時期)の変更」です。</p> <p>変更の理由ですが、前の現場工期が大幅に遅れたことに伴い、作業員の確保が出来なかったことから、木材土場としての利用開始が令和6年12月にずれ込んだため、工期の延長が必要となったものです。</p> <p>申請内容は、「転用の時期及び転用の目的に係る事業のうち工事期間(完工時期)の変更」について、変更前が令和7年3月31日、変更後が令和7年6月30日となっております。</p> <p>当該案件については、施工中の事業計画変更であり、事業計画の変更後においても、周辺営農に影響を及ぼすものではないことから、計画変更を承認することについて、問題ないものと考えます。</p> <p>説明は以上です。</p>
<p>議長 (蛭田会長)</p>	<p>只今、議案第4号について、事務局より説明がありました。</p> <p>ここで、現地調査時の意見の報告を、事務局よりお願いいたします。</p>

事務局 (浅川主査)	番号1番について、事務局で現地を調査した結果、特段問題はありませんでした。 報告は以上です。
議長 (蛭田会長)	只今の報告では、特に問題ないと判断されるとのことでした。 これについて、委員の皆様から、何かご意見・ご質問はございますか。 【意見・質問なし】 ご質問がないようですので、お諮りいたします。 議案第4号について、原案のとおり可決することに、ご異議ございませんか。 【「異議なし」の声あり】 ご異議なしと認め、議案第4号「農地法第5条第1項の規定による許可後の事業計画変更申請について」は、原案のとおり可決いたします。 次に、議案第5号「現況確認証明願いについて」、事務局の説明を求めます。
事務局 (蛭田係長)	議案書の7ページをお開き願います。 【議案第5号を朗読し、審議事項を説明】 なお、詳細については、担当者が説明いたします。
事務局 (千葉主事)	議案説明書の13ページをお開き願います。 議案第5号「現況確認証明願いについて」、説明いたします。 議案説明書14ページをお開き願います。 また、配付しております現地調査位置図も併せてご覧下さい。 番号1番、申請地は、平南白土、登記地目及び面積は、畑667㎡、畑231㎡、畑380㎡、畑333㎡の合計4筆となっております。 非農地化した経緯については、約40年前から耕作されておらず、平成31年に相続した時点で非農地化しており、現在に至っております。 以上1件、登記地目を現況地目に合わせるため、現況確認証明願いが提出されたものです。 説明は、以上です。
議長 (蛭田会長)	只今、議案第5号について、事務局より説明がありました。 ここで、現地調査時の意見の報告を、担当委員よりお願いいたします。
12番 鈴木(忠) 委員	番号1番について、現地調査を実施した結果、現地は非農地化しており、営農できる状態ではありませんでした。 報告は、以上です。
議長 (蛭田会長)	只今の報告では、特に問題ないと判断されるとのことでした。 これについて、委員の皆様から、何かご意見・ご質問はございますか。 【意見・質問なし】

議長
(蛭田会長)

ご質問がないようでありますので、お諮りいたします。
議案第5号について、原案のとおり可決することに、ご異議ございませんか。

【「異議なし」の声あり】

ご異議なしと認め、議案第5号「現況確認証明願いについて」は、原案のとおり可決いたします。

次に、議案第6号「農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用集積等促進計画(案)に対する意見について」審議いたしますが、冒頭での説明のとおり、議事参与の制限に、議席番号19番生田目祥明委員が該当しております。

生田目委員については、一時退出をお願いいたします。

【生田目委員、一時退出】

それでは、事務局の説明を求めます。

事務局
(鯨岡係長)

議案書の8ページをお開き願います。

【議案第6号を朗読し、審議事項を説明】

なお、詳細については、担当者が説明いたします。

事務局
(鈴木主査)

それでは、議案第6号について、説明いたします。

説明の前に資料の訂正があります。

本日配付しました資料6をお手元に準備下さい。

議案説明書は、19ページをお開き下さい。

それでは、説明に入ります。

議案説明書、番号6番の借受者について、市より取下げの申し出がありました。

そのため、議案説明書17ページから23ページまでの内容につきましては、資料6のとおりとなります。

引き続き資料6を確認下さい。

本総会案件の内容になりますが、公益財団法人福島県農業振興公社が、農地中間管理事業により新たに農地中間管理権を取得し、借り受け者に転貸する事案です。

実施地区は、平外4地区、借り手14名、対象筆数、田52筆、畑3筆、面積は、田59,693㎡、畑1,257㎡となります。

また、公益財団法人福島県農業振興公社が、農地中間管理事業により農地中間管理権を取得し、借り受け者に再転貸する事案となります。

実施地区は、平、三和、四倉、勿来、借り手7名、対象筆数、田25筆、畑9筆、面積は、田53,480㎡、畑4,407㎡となります。

なお、貸付相手方の要件については、満たしています。

説明は、以上です。

議長
(蛭田会長)

只今、議案第6号について、事務局より説明がありました。
当該計画(案)に対するご意見のある方は、ご発言をお願いいたします。

2番
鈴木(義)
委員

番号11番について、お伺いたします。
地目が田で作物がネギとなっておりますが、田んぼでネギが作れるのか疑問です。

事務局
(鈴木主査)

申請の段階では、ネギしか思い当たらなかったようで、現在は、ネギ以外の作物も検討しているそうです。

2番
鈴木(義)
委員

わかりました。
ありがとうございました。

議長
(蛭田会長)

そのほか、ご意見のある方は、ご発言をお願いいたします。

【意見なし】

ご意見がないようでありますので、お諮りいたします。
議案第6号について、意見なしとすることに、ご異議ございませんか。

【「異議なし」の声あり】

ご異議なしと認め、議案第6号「農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用集積等促進計画(案)に対する意見について」は、農業委員会の意見は、「なし」といたします。

それでは、生田目委員、入室願います。

【生田目委員、入室】

ここで、議案第7号に入る前に、10分間の休憩を取ります。
午後2時25分まで休憩とします。

【10分間休憩】

全員お揃いですので、議事を再開いたします。
議案第7号「非農地の判断について」、事務局の説明を求めます。

事務局
(鯨岡係長)

議案書の9ページをお開き願います。
【議案第7号を朗読し、審議事項を説明】
なお、詳細については、担当者が説明いたします。

事務局
(金成主査)

本日お配りしている資料1をお開き願います。
番号1番から10番については、利用状況調査の結果、長年耕作がされておらず、既に原野・山林化している農地について、非農地判断を行うものです。

番号1番から9番については、一帯が非農地化しているとして、農地パトロール強化月間の現地調査において、平2区地区審議会の委員により確認をしています。

番号10番については、農地利用状況調査、及び地域計画に係る今後の農業経営に関する意向調査を踏まえ、非農地判断をお諮りするものです。

今般、非農地判断することについて、地権者等の意向確認も行い、その判断をお諮りするものです。

事務局 (金成主査)	<p>2月分は、田20筆、22,152㎡、畑6筆、2,159㎡、合計26筆、24,311㎡です。</p> <p>現地の様子については、前面のモニターに投影させていただきます。</p> <p>説明は、以上です。</p> <p style="text-align: center;">【現地の様子をモニターに投影】</p>
議長 (蛭田会長)	<p>只今、議案第7号について、事務局より説明がありました。</p> <p>ここで現地調査時の意見の報告を、担当委員よりお願いいたします。</p>
9番 四家委員	<p>番号1番から9番について、農地パトロール強化月間の現地調査において、木幡仁一委員、宍野正秋委員、三戸豪士委員と一緒に現地を確認しました。</p> <p>現地は、長年に渡り耕作されておらず、既に原野の様相を呈している状況であります。</p> <p>非農地化することに関しては、特段、問題ありません。</p> <p>報告は、以上です。</p>
5番 蛭田(元) 委員	<p>番号10番について、勿来地区審議会の三戸進委員、蛭田金治委員と一緒に現地を確認しました。</p> <p>現地は、長年に渡り耕作されておらず、既に原野の様相を呈している状況であります。</p> <p>非農地化することに関しては、特段、問題ありません。</p> <p>報告は、以上です。</p>
議長 (蛭田会長)	<p>只今の報告では、特に問題ないと判断されるとのことでした。</p> <p>これについて、委員の皆様から、何かご意見・ご質問はございますか。</p>
7番 田子委員	<p>番号1番から番号9番について、お伺いいたします。</p> <p>ご説明のとおり、現状を考慮すれば、非農地化することに問題はありますが、図面を見る限り、畔がしっかりと整備されていることから、基盤整備を行った農地ではないのかと思われまます。</p> <p>何か、特別な経過があった所なのでしょうか。</p>
事務局 (金成主査)	<p>地元委員の情報によると、30年ほど前に、所有者が次々と耕作を辞めていった結果、山林化したとのことです。</p> <p>また、左右を標高60mほどの山々に囲まれた谷合に位置しており、立地条件が良くないことも原因であると思われまます。</p>
7番 田子委員	<p>わかりました。</p> <p>ありがとうございました。</p>

議長
(蛭田会長)

そのほか、委員の皆様から、何かご意見・ご質問はございますか。

【意見・質問なし】

ご質問がないようでありますので、お諮りいたします。

議案第7号について、原案のとおり可決することに、ご異議ございませんか。

【「異議なし」の声あり】

ご異議なしと認め、議案第7号「非農地の判断について」は、原案のとおり可決いたします。

次に、報告に入ります。

始めに、報告第1号から第3号まで、一括して事務局の説明を求めます。

事務局
(蛭田係長)

議案書の10ページをお開き願います。

【報告第1号を朗読し、報告事項(農地法第3条の3第1項の規定による届出について)を説明】

議案説明書の29ページから33ページをお開き願います。

今月の報告件数は15件、権利の移動理由は、全て「相続」です。

権利の取得面積は、田57,785.30㎡、畑30,407.30㎡、合計88,192.60㎡です。

以上、事務局長が専決処分しましたので報告いたします。

続きまして、議案書の11ページをお開き願います。

【報告第2号を朗読し、報告事項(農地法第5条第1項第6号の規定による届出について)を説明】

議案説明書の35ページから36ページをお開き願います。

今月の報告件数は4件、転用面積は、田2,930㎡、畑160㎡、合計3,090㎡です。

以上、事務局長が専決処分しましたので報告いたします。

続きまして、議案書の12ページをお開き願います。

【報告第3号を朗読し、報告事項(農地法第18条第6項の規定による通知について)を説明】

議案説明書の37ページから38ページをお開き願います。

今月の報告件数は4件、面積は、田24,963㎡、畑3,704㎡、合計28,667㎡です。

以上、合意解約通知がありましたので報告いたします。

報告は、以上です。

事務局
(蛭田係長)

次に、報告第4号について、事務局の説明を求めます。

事務局
(赤津係長)

議案書の13ページをお開き願います。

【報告第4号を朗読し、報告事項(いわき市農地利用最適化推進委員候補者について)を説明】

お配りしました資料2をご覧ください。

事務局
(赤津係長)

平2区に欠員が生じたため、令和7年1月10日から19日までの10日間、候補者を募集いたしました。資料に記載のとおり、1名の応募がございました。

氏名は、四家功二です。

第16期から第17期までの2期6年間、農地利用最適化推進委員を務めた実績がございます。

1月31日に評価委員会を開催し、当該候補者の評価を行なった結果、第18期改選時の平均値を上回る高い評価となり、候補者として適任であると判断したところでございます。

報告は、以上です。

議長
(蛭田会長)

以上、事務局説明のとおり、ご承知おき願います。

ここで、只今の件につきまして、追加議案がございます。

事務局より、追加議案書の配付をお願いいたします。

【追加議案書の配付】

それでは、議案第8号「いわき市農地利用最適化推進委員の選任について」、事務局の説明を求めます。

事務局
(赤津係長)

追加議案書の1ページをお開き願います。

【議案第8号を朗読し、審議事項を説明】

議長
(蛭田会長)

只今、議案第8号について、事務局より説明がありました。

これについて、委員の皆様から、何かご意見・ご質問はございますか。

【意見・質問なし】

ご質問がないようでありますので、お諮りいたします。

議案第8号について、原案のとおり可決することに、ご異議ございませんか。

【「異議なし」の声あり】

ご異議なしと認め、議案第8号「いわき市農地利用最適化推進委員の選任について」は、原案のとおり可決いたします。

次に、協議事項に入ります。

「令和8年いわき市農作業労働賃金標準額について」、事務局の説明を求めます。

事務局
(鹿内主査)

お手元にお配りしました資料3をご覧ください。

8月の第3回総会において、令和7年標準額について協議した結果、資料のとおり策定方針を定めたところでございます。

策定方針中、額改定協議を行わない場合であっても、県内他市町村と足並みを揃え、標準額表の印刷及び配付については毎年行い、最低賃金は最新のものを掲載することとしたところです。

また、次年度以降の標準額策定作業については、毎年2月総会において、景気の動向などを踏まえながら、額改定協議を行うべきか判断し、急

事務局
(鹿内主査)

を要する場合などは、会長の判断により適宜協議することとしております。

本日は、この策定方針により、令和8年標準額に係る額改定協議の要否について、ご判断頂きたいと思います。

なお、先に開催した第8回役員会においては、資料のとおり、「昨今の米価高騰、農機具代及び燃料代高騰の状況を鑑み、現状把握の観点からアンケートは行ったほうがよいのではないか」という意見が出たところでございます。

こちらは、協議の参考として頂きたいと思います。

資料の次ページ以降も参考資料となりますが、2ページは、令和7年標準額表、3ページは、令和7年標準額の他市との比較になります。

現在策定中の自治体が多い状況ですが、会津若松市や郡山市と比較すると細かな価格差はあっても、大幅に乖離する状況にはないことが確認出来ると思います。

こちらも、参考にして頂きたいと思います。

資料の最後、4ページは、前回の策定スケジュールとなります。

額改定協議を行うこととなれば、同様のスケジュールが想定されるところでございます。

説明は、以上です。

議長
(蛭田会長)

只今、事務局より説明がありました。

令和8年の額改定協議の要否について、委員の皆様から、何かご意見・ご質問はございますか。

19番
生田目委員

以前から言っておりますが、標準額の改定にあたり、一律何%かの上乗せをして頂き、その中で各項目別に高いか安いか調整して頂きたいと毎回申し上げております。

毎年大幅にアップしなくても、数%でいいので上げて頂きたいと思えます。

受託者は、今後、経営が成り立たなくなる恐れがあります。

委託者には、金銭的に負担がかかるかと思いますが、米価の高騰により景気が回復傾向にあると思われるため、是非ともご対応頂きたいと思えます。

議長
(蛭田会長)

確認しますが、今のご意見は、額改定の協議を行うという意味でよろしいでしょうか。

19番
生田目委員

はい。

よろしく申し上げます。

22番
飯高委員

福島市や田村市など、令和7年標準額が策定中の自治体もあるようですので、そういった自治体の標準額が出揃ってから、改めて協議してはいか

22番
飯高委員
がでしょうか。
そういった自治体から、今後、標準額が公表されるのかどうかわかりませんが。

事務局
(鹿内主査)
どこの自治体も、例年、ホームページに標準額表を公表しておりますので、年度内には作成し、公表するものと思われま。

22番
飯高委員
私は、額改定の協議は必要だと思いますが、大幅なアップは無理だろうと考えます。
担い手さんに標準額表を渡しても、「目安ですよ」という話をされます。
まあ、景気の状態を見ながら判断すべきだと思います。
米価についても、個人的には、元に戻って欲しいと思っております。

議長
(蛭田会長)
資料の1ページに、役員会における意見を付しておりますが、役員会においては、現状把握の観点から、アンケートは行ったほうがよいのではないかという意見になりました。
そのうえで、委員の皆様の意見を聞きたいという考えであります。
アンケートを実施するから、標準額を上げるという意味ではございません。

19番
生田目委員
会長のお話は、ご最もだと思います。
アンケートを実施し、現状把握すべきだと思います。
それと、アンケートには、現在の価格に対する意見を必ず書くようにして頂きたいと思っております。
委託者は安いほうがいいし、受託者は赤字じゃやっていけない、そういうジレンマがあると思っております。
毎回言っておりますが、受託者、担い手ですね、増えておりますか。
結構減っていると思っております。
高齢化により、離農される方が多いです。
受託者に農業を続けて頂きたいという思いが、私にもございます。
受託者へ頼むのであれば、それなりの賃金を支払うという形になって欲しいのです。
まずはアンケートを取って、それから協議することでもいいと思っております。

議長
(蛭田会長)
それでは、まずは現状把握の観点から、アンケートを実施するというところでよろしいでしょうか。
また、強調しますが、アンケートの実施が標準額の上げ下げに、直結するものではないということをご理解願いたいと思っております。
事務局においては、アンケートを実施するというところでよろしいでしょうか。

事務局 (鹿内主査)	例年実施しておりますので、問題ございません。
19番 生田目委員	<p>前回もお話ししましたが、最終的に農協から確認を得るのでしたら、農協にもアンケートを頂くべきだと思います。</p> <p>育苗して苗を販売している、その金額が反映されていないと思います。農協からの意見も取りまとめて頂けるのであれば、一つの判断材料となりますので、お願いしたいと思います。</p>
事務局 (鹿内主査)	生田目委員のお話のとおり、農協にもアンケートを実施するというお考えであれば、農協に照会いたしますが、それでよろしいでしょうか。
22番 飯高委員	<p>農協については、農林中央金庫の赤字の問題もあり、理事の中に専門家が多くない状況にあります。</p> <p>会長が責任を取ってやるというのであれば、それも一つの方法だと思いますが、農協そのものが、農業経営に関わるウエイトが減って来ておりますので、逆に、国が積極的に予算を出している農地中間管理機構、いわゆる農業公社などにお声かけしてはいかがでしょうか。</p> <p>農協は、金融関係に偏ってしまい、個人的に肩入れしたくない思いもあります。</p> <p>色々な方向で、考えて頂きたいというように思います。</p>
議長 (蛭田会長)	要するに、広く意見を聴取するというところでよろしいでしょうか。
22番 飯高委員	はい。
23番 油座委員	<p>我々委員の中には、鈴木義直会長職務代理者のように、いわき市認定農業者協議会の会長をやられている方もいらっしゃいます。</p> <p>認定農業者協議会においては、標準額に関するご意見などは、出ているのでしょうか。</p>
2番 鈴木(義) 委員	<p>只今のご質問に対し、簡潔にご説明いたします。</p> <p>先日、認定農業者協議会の役員会がございました。</p> <p>その席で、米価が上がったことによって、一瞬良い風が吹いたなということ、米農家は実感しているという話がありました。</p> <p>しかしながら、この機会に農業機械を新しくしようと思ったが、5年前より価格が1.2倍ほどに上がっており、新規更新が難しい状況の為、今度は修理に出したが、部品代や人件費が高くなっており、信じられない請求書が来たという話がありました。</p> <p>実質、大規模農家といわれる20町歩以上の米農家がどうなっているのか</p>

2番
鈴木(義)
委員

と言うと、我々が想像している以上に、経営は厳しい状況にあるというのが、認定農業者協議会の役員会における内容でした。

また、今回の資料にある役員会における意見については、私が出した意見でございます。

今回の協議は、皆様の意見が凄く揉めるものと思い、楽しみにして来たのですが、実際はそれほどでもなく残念でした。

事前に軽油の値段の推移を調べて参りましたので、参考までにご紹介いたします。

皆さんが農業をやっていた頃は、1ℓあたり80円位であったと思います。

5年前で115円、3年前で150円、今月の請求書は165円というように、上がり続けております。

米価が上がっても、経費も上がっていると実感しております。

ですから、状況把握の観点から、アンケートは必要であると、意見を出させて頂きました。

23番
油座委員

只今の鈴木義直会長職務代理者のお話を聞くと、認定農業者協議会においても話し合いをしているということですので、我々委員が勝手に決めたと言われないように、色々な団体からご意見を聞いたほうが良いかと思えます。

10番
中根委員

毎回、受託者と委託者にアンケートをお願いしておりますが、毎回同じ方をお願いしている状況です。

そうすると、内容が変わらないのです。

私も、アンケートを頼む方を変えればいいのですが、私の周りには、同じ方しかおりません。

何か別の方法はないのでしょうか。

皆さんで考えて頂けないでしょうか。

例えば、受託者には、受託者の委員がアンケートを担当するとか、委託者には、委員間で対象者の情報を共有し、リストアップするとか、何か別の方法を検討してはいかがでしょうか。

22番
飯高委員

農業やって良かったな、新規就農して良かったなという状況には、全くないのです。

であれば、農業やって儲かった、すごく儲かったという事例を作らないと、多分、日本は変らないです。

どういう所にアンケートを求めるのかと言ったら、農業関係者以外には求められないです。

分からないのだから。

農業に関係した市役所の農地課でも何でもいいです。

そして、勿論、農協からもアンケートを取ると。

そういう所にアンケートを対応してもらって、上げるものは上げると。

22番
飯高委員

そういうことを農業委員会としてやっているのだと、示す必要があると思うのです。

そういう雰囲気を作っていないといけないと思います。

どこかでやっぱり、上げていくという方向を示していないと。

まあ、農家の収入がないと言えば、それまでののですが。

そこを何とか割り切って、やって行く方法しかないと思います。

やっぱり、担い手さんが困らない農業、そうでないと若い人が入って来ない。

そこをやっぱり、けじめを付けるしかないと思うのです。

だからある程度、上げてやって行くと、お示しして行くと言うことだと思います。

議長
(蛭田会長)

皆様のご意見をまとめますと、アンケートの対象を広げ、様々な方からご意見を伺いということだと思います。

逆に、アンケートの範囲を広げるといことは、皆様のご負担が増えるということにもなりますので、その際には、よろしく願いいたします。

それでは、額改定協議の要否は別として、様々な方からご意見を伺うということで、よろしいですね。

事務局、そういうことで対応して頂けますか。

事務局
(鹿内主査)

様々な方にアンケートをお願いするというのは、委員の皆様を介して、お願いするというお考えでよろしいでしょうか。

それとも、事務局で全て対応するというのでしょうか。

議長
(蛭田会長)

様々な方の意見を伺うというのは、農業委員の考えですから、事務局ではなく、委員を介して、お願いするということが良いでしょう。

飯高委員、まだご意見があるのでしょうか。

22番
飯高委員

何回も申し訳ありません。

一応、事務局にお願いをして、どういう所に出すのかということを決めて貰い、それで良いのであれば、皆で賛同しますよという方法が良いのではないのでしょうか。

様々な方法を事務局で考えて頂き、役員会で決めて、総会で議論するという方法が良いのではないのでしょうか。

事務局
(鹿内主査)

私は、令和5年度から農作業労働賃金の担当を務めておりますが、令和5年度の議論の際に、「事務局が主導で提案すると、やらされているようで面白くない」「今までやって来て何の問題もなかったのに、なぜ変える必要があるのか」とお叱りを受けております。

その他にも、沢山のご意見を頂戴し、その都度議論を繰り返し、今日の形となっております。

しかしながら、今回皆様から指示のあった内容は、これまで決めて来た

事務局
(鹿内主査)

ことに逆行することになりますが、それでもよろしいのでしょうか。

【「異議なし」の声あり】

では、事務局で素案を考え、役員会にて協議して頂くことといたします。

その後は、皆様でご検討下さい。

議長
(蛭田会長)

皆様、そう言うことでよろしいですね。

【「異議なし」の声あり】

次に、その他に入ります。

始めに、事務局より何かございますか。

事務局
(坂本主査)

資料4「令和6年度いわき市農業者年金加入推進記録簿の報告について」

⇒ 上記資料により、加入推進記録簿による報告を依頼した。

事務局
(赤津係長)

委員報酬等の支払い等について

⇒ 未納者がいる為、口頭により納付を催告した。

議長
(蛭田会長)

そのほか、事務局より何かございますか。

【特になし】

では、委員の皆様から何かございますか。

【特になし】

特にないようですので、最後に私からご報告がございます。

渡辺町田部地内における農地法違反事案について、先月の第8回総会において、原状回復命令違反により刑事告発することを報告しましたが、2月3日に事務局で現地を確認した結果、全く是正されていないことが確認できたことから、2月4日にいわき東警察署へ告発状を提出しました。

今後、捜査が行われることになるものと思いますので、情報が入った際には、総会において報告することとします。

私からは、以上です。

そのほか、皆様から何かございますか。

2番
鈴木(義)
委員

4月以降の総会及び現地調査の日程について、お示し頂きたいのですが。

事務局
(赤津係長)

例年、3月の総会において、お示ししております。

今年度は、3月28日に開催予定の第11回総会において、お示しする予定です。

議長
(蛭田会長)

そのほか、皆様から何かございますか。

【特になし】

議長
(蛭田会長)

それでは、以上を持ちまして、いわき市農業委員会第9回総会を閉会いたします。

4 議案・報告の内容及び審議結果

(1) 議案

番号	名称	審議結果
第1号	農地法第3条第1項の規定による許可申請について	原案のとおり可決
第2号	農地法第4条第1項の規定による許可申請について	原案のとおり可決
第3号	農地法第5条第1項の規定による許可申請について	原案のとおり可決
第4号	農地法第5条第1項の規定による許可後の事業計画変更申請について	原案のとおり可決
第5号	現況確認証明願いについて	原案のとおり可決
第6号	農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用集積等促進計画(案)に対する意見について	「意見なし」にて可決
第7号	非農地の判断について	原案のとおり可決
第8号	いわき市農地利用最適化推進委員の選任について (※追加議案)	原案のとおり可決

(2) 報告

番号	名称
第1号	農地法第3条の3第1項の規定による届出について
第2号	農地法第5条第1項第6号の規定による届出について
第3号	農地法第18条第6項の規定による通知について
第4号	いわき市農地利用最適化推進委員候補者について

5 農業委員会等に関する法律第31条に規定する議事参与の制限に該当した委員

19 生田目 祥明

6 本総会の閉会時刻

午後3時20分

7 本総会の議事録署名人に指名された委員

21 大竹 公治 22 飯高 敬一